

“「女性航空教室」 Yes I Can ! ” を開催

～航空機製造技術者・整備士・パイロットの仕事を紹介する 女性向けイベント～

当工業会は、日本航空技術協会、日本航空機操縦士協会及び全日本航空事業連合会との共催により、去る12月3日、航空会館大ホール（東京・新橋）において、“「女性航空教室」 Yes I Can ! ” を開催した。本航空教室は平成27年度より開催されており、今回が第3回目の開催である。

イベントには、空の仕事に興味を持つ若い女性約40名が参加し、航空機メーカー、航空機装備品メーカー、エアライン及びヘリコプター運航会社の第一線で活躍する8人の女性従事者から職業紹介などのプレゼンテーションを受けた後、4つのグループに分れてグループディスカッションを行い、航空業界での就業について理解を深めた。

1. イベント概要

日時：平成29年12月3日（日）10：00～17：00

場所：航空会館 大ホール（東京・新橋）

主催：（一社）日本航空宇宙工業会、（公社）
日本航空技術協会、（公社）日本航空
機操縦士協会、（一社）全日本航空
事業連合会

後援：国土交通省航空局、経済産業省製造
産業局

協力：（一社）日本女性航空協会、（一財）
日本航空協会

プログラム：以下のとおり

【午前】

(1) 開催挨拶

国土交通省航空局

安全部運航安全課乗員政策室長

梅澤 大輔 氏

経済産業省製造産業局

航空機武器宇宙産業課

航空機部品・素材産業室長 斎藤 賢介 氏

(2) オリエンテーション

（一社）日本航空宇宙工業会 常務理事

山北 和之

（一社）日本航空宇宙工業会 総務部 部長

品川 貴

(3) 女性従事者プレゼンテーション（各20分 程度）

①製造技術者

新明和工業(株)

岡崎 都史子 氏

住友精密工業(株)

水品 明日香 氏

②航空整備士

全日本空輸(株)

樺山 紀子 氏

(株)JALエンジニアリング

武村 智子 氏

③ヘリコプター操縦士・整備士

エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン(株)

櫻井 玲子 氏

中日本航空(株)

勝田 悦代 氏

【午後】

④航空機操縦士

日本航空(株)

師子鹿 桜 氏

ANAウイングス(株)

君塚 詩帆 氏

(4) 講話

（一社）日本女性航空協会 理事長

鐘尾 みや子 氏

(5) 女性従事者とのグループディスカッション (20分×4回 + フリー40分)

2. 内容

16～26歳の女性を対象とした募集に対して集まった約40名は、半数強の大学・短大生と、高校・専門学校・養成機関の学生で構成され、社会人も数名おられた。

午前中は、メーカーから招いた製造技術者、エアラインから招いた航空機整備士及びヘリコプター運航会社から招いたパイロットと航空整備士が、また午後はエアラインから招いたパイロットが各々20分程度、会社の紹介や職業紹介、各自の業務での体験談、就業した経緯などについてプレゼンテーションを行った。



プレゼンテーションの様子

先頭を切って当工業会会員企業の新明和工業(株)岡崎都史子氏と住友精密工業(株)水品明日香氏がプレゼンテーションを行った。岡崎氏は航空関係に従事したく現在の会社に入社したことや、US-2開発、製造に生産管理の分野で携わった経験を基にした話、自分たちが作ったものが初めて飛行したときの達成感などを話された。続いて、水品氏はMRJをはじめとするリージョナルジェットや防衛省機の多くで採用されている降着装置に関し、写真やイラストを用い、降着装置とは、と言った基本的なことから生産工程改善などの話をされた。現在の仕事でのやりがいや、業務を通



講演する 新明和工業(株) 岡崎 都史子 氏



講演する 住友精密工業(株) 水品 明日香 氏

じた将来の夢なども話され、参加者は興味を持って耳を傾けていた。

また、講師のプレゼンテーションの後、日本女性航空協会の鐘尾みや子氏が登壇され、黎明期の女性パイロットなどの貴重な写真を示しながら、女性の視点から見た航空業界のこれまでと現在、そして将来について講話された。

講話の後に行われたグループディスカッションでは、4つに分けた参加者のグループに、製造技術者、航空機整備士、ヘリコプター操縦士／整備士、航空機操縦士が2名ずつ加わり、順番に20分ずつ全グループを回って、参加者からの質問に答えた。計4回行われた

グループディスカッションでは、プレゼンテーションでは得られなかった様々な話を講師から直接聞けることから、とても熱心なディスカッションがどのグループでも見られ、進行役がグループ替えを指示してもディスカッションがなかなか終わらない程であった。4つのグループを講師が一巡した後はフリーの時間を設け、参加者が更に話を聞きたい講師のもとに集まり、熱心に質問をしていた。

最後は全員で記念撮影を行い「『女性航空教室』Yes I Can!」を締めくくった。

参加者はもちろんのこと、講師同士も、会社や、職種を越えた交流の場となり、新たな繋がりや気づきを得る機会となったようである。



グループディスカッションの様子



グループディスカッションの様子



企業から招いた講師の方々



閉会時の記念撮影

3. 空の仕事への興味、理解を促す裾野拡大活動

平成26年の夏から始まった航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会及び航空機操縦士養成連絡協議会において、将来に向けた航空関連人材育成の課題・方策を産学官で協議している。その一環として、これら航空関連職種を志望する若年層を掘り起こす裾野拡大の取組が検討された。本イベントは女性人材活用に注目して発案され、第1回は平成28年2月に開催された。今回は平成29年3月の開催に続き3回目の開催となるが、参加者が女性従事者と直接触れ合えるグループディスカッ

ションでは、フリーの時間を長めに設定し、参加者が自主的に情報を得られるよう内容の改善を図った。

他の裾野拡大活動のひとつとして、空の仕事を若者に紹介するWEBサイト“skyworks”(<https://www.skyworks.info/>)において、本イベントの共催4団体が協力して、第1回からの本イベント収録動画を含めた各種イベント情報の掲載などを行っている。

今後も、航空機製造業界と運航業界が協力するメリットを活かした裾野拡大活動の展開を進めたく、会員各位のご支援、ご協力を期待する。

〔(一社)日本航空宇宙工業会 技術部 部長 佐々木 義治、総務部 部長 品川 貴〕